

平成26年10月18日（土）の「仏教女性の集い」

10月の初めは次々と大きな台風が通り抜けて行きました。皆様は大事なお過ごしになりましたでしょうか？打って変わって今日18日は日差しが暖かく清々しい日となりました。秋の深まりを感じてはいますが、紅葉にはもう少しの寒さが必要なようですね。会場の入り口では去年以上にホトトギスの花が満開で迎えてくれました。



前回で法然上人御法語後編が終わり、今回から「仏教女性の集い」の御法話は、私たちが日々お唱えする「浄土宗日常勤行式」についてお話し頂く事になりました。

いろいろな書物(経典)から引用されて集められているようですが、誰が・いつ頃・何の為に纏められたのかなどをお話し下さいます。

此の度は「香偈」と「三宝礼」について解説頂きました。

何となくは判っているつもりの内容も、改めてその奥の深さと有り難さを認識させられます。その中で礼拝の仕方のお話を拝聴しながら初めて五重相伝を受けた時のことを思い出していました。全くの未熟者であった私は、「クギョウライハイ」と聞いた時何のことか判らず、礼拝をしながら、これは自分を鍛える「苦行」なのかと置いていたのです・・・今思うと本当に自分中心だったのですね。今日ではしっかり「恭敬」であると理解しています。

参加者感想 (K. I)

本日も大勢の方々に参加頂きました。初めての方もお二方おられて、お茶席後の座談会では話も盛り上がりました。

近藤先生が前回の雪山童子の話では出展を間違ってお話していたようで改めて説明頂きました。

そして南先生は、先生が習った小学校6年生の時の教科書にあった雪山童子の部分をコピーしてお持ち下さいました。



お菓子名は「もみじ」

次回の「仏教女性の集い」は平成26年11月15日です。

「仏教女性の集い」は毎月第3土曜日、1時～4時
参加費1,000円 宗教・宗派は問いません。
条件は女性であることだけです。

多数のご参加お待ちしております。

市バス[知恩院前]下車、東へ徒歩150m

『吉水尼僧庵』(旧尼僧道場跡)で開催致しております。

問い合わせは 隆彦院 075-561-7581まで



「仏教女性の集い」の様子は浄土宗吉水会のホームページに掲載しております。

<お知らせ>

近藤先生がご法話下さいました法然上人御法語「前編」が今秋11月に刊行されます。

お問い合わせは、隆彦院 075-561-7581まで